



科学技術振興機構



吉野 大峯

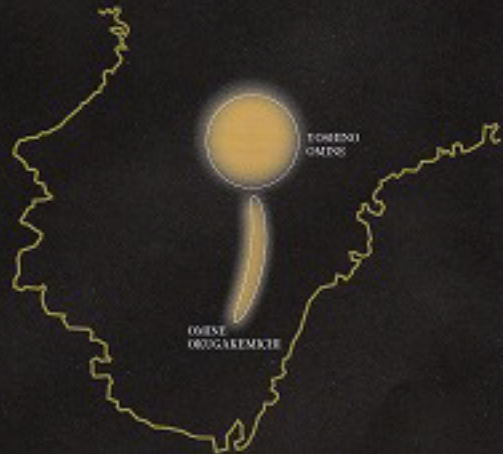
世界遺産

紀伊山地の霊場と参詣道

大峯奥駈道



WORLD HERITAGE



奈良県吉野町

世界遺産「吉野・大峯」に忘れがたい
日本の心癒をみる

世界に誇る『文化的景観』

山岳信仰の霊場と山岳修行の道

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」のキーワードでもある「文化的景観」という言葉は、「人間と自然環境との相互作用の様々な表現」を意味します。吉野・大峯地域においては、「信仰や宗教、文学、芸術活動など」と関連する聖山としての景観」と言い換えてもよいでしょう。

吉野・大峯地域には、金峯山寺観王堂をはじめとする文化財が数多く残されています。それらの文化財建造物や大峯奥駈道などは、太古の昔から人々の信仰の対象とされ、修行の道場とされてきました。そして、現代に至りてもなお、大自然を舞台として、多くの人々によって修行が続けられています。世界遺産「吉野・大峯」は単なる寺社と道ではなく、正に「山岳信仰の霊場と山岳修行の道」なのです。



荘厳な歴史と 自然が織り成した 軌跡がここにある

世界遺産に登録された

霊場「吉野・大峯」(紀伊山地の霊場と参詣道)

紀伊半島の南半分に広がる紀伊山地は、神話の時代より神々が鎮まる特別な地域とされてきました。その結果、起源や内容を異にする「吉野・大峯」「高野山」「熊野三山」の三つの霊場とそこに至る参詣の道、あるいは修行の道が生まれ、都をはじめ全国から多くの人々が訪れるところとなりました。なかでも吉野・大峯地域には、日本古来の山岳信仰に外來の仏教、道教、陰陽道などが融合した我が国独自の宗教「修験道」が生まれ、皇族貴族から一般庶民に至るまで広く信仰を集め、我が国の文化の発展と交流に大きな影響を及ぼしたのです。

その修験道の文化が今も色濃く残る吉野・大峯地域を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が、ユネスコの世界遺産に登録されました。金峯山寺、青木神社、吉野水分神社、大峯山寺、玉置神社の指定文化財建造物や、桜に彩られる史跡名勝吉野山、山伏の修行の道である史跡大峯奥駈道が、吉野・大峯地域におけるその中核的遺産とされています。これらは、世界でも類を見ない貴重な資産として価値の高いものです。



「吉野大峯」に育まれた精神

太陽・月・山・川・滝・木・岩…かつて、日本人は大自然の全てを神仏としていました。大自然の全てに手を合わせ、頭を垂れ、大自然から恵みを受けて生きていたのです。大自然の全てを敬い、全ての価値観を認めることが日本人の心の源流といえるでしょう。この精神文化は、役行者の創始以来1300年の時を超えて、修験道の世界に今も色濃く残っています。修験者(山伏)は、厳しい大自然の中に身を置いて、山川草木悉くを神仏と感じながら、大自然を拝み、折り、歩きます。彼らの最極の道場が霊場「吉野大峯」と修行の道「大峯奥駈道」なのです。

大峯山寺(本堂)重要文化財

大峯山の中心である山上ヶ岳の山頂にある寺です。明治初年の神仏分離以前は大峯山寺の山主蔵王堂と呼ばれていました。この寺は毎年5月3日から6月23日までの期間だけ開け、本堂内には中央に金剛蔵王権現、右側に役行者像が供奉されています。金剛蔵王権現は、役行者が山上ヶ岳で苦行の最に感得した日本独自の仏で修験道の本尊とされています。

玉置神社(社務所及び台所)重要文化財

雄野から吉野に至る大峯奥駈道の10番目の驛(井筒)として行者の住所も盛んだった玉置山の頂上近くにある神社です。重要文化財の社務所(元高年聖院)には野野流の筆による極彩色の杉板舞70枚があり、この舞全てが一枚板でできています。境内には天然記念物の指定されている神代杉・宮立杉など樹齢千年を超える巨杉群があります。



大峯山寺



玉置神社社務所

大峯奥駈道

大峯奥駈道(史跡)

紀伊半島の脊梁・大峰山脈の峻険に欠く修験道の修行の道です。北は吉野から南は熊野まで約170kmにも及ぶこの道には、75箇所の薬と呼ばれる拝所や行場が遺されています。修験者(山伏)にとって、大峯奥駈道は聖なる世界であり、最終の修行道場とされているのです。

熊野本宮大社(重要文化財)

池王大社(新宮)と瑞智大社とともに熊野三山として信仰を集め、平安時代には王教貴族の参詣も多く、「縁の熊野詣で」と称されるほど多くの人々で賑わったところでした。また、大峯奥駈道の第1番目の驛(井筒)として奥詣修行の南の起発点にあたり、明治初年までは神仏混交の修験道の道場として栄えたところでもあります。



大峯奥駈道



熊野本宮大社

金峯山寺 蔵王堂(国宝)

吉野山のシンボルでもある蔵王堂は、金峯山寺の本堂です。本尊蔵王権現三体のほか、多くの尊像を安置して4の扉(扉)入扉扉扉、柱及び床の間の高さ33.9m、奥行25.8m、築高27.3mの堂々とした威容を誇っています。寺内では自然年間(役行者)の修行の道場が創建したといわれ、現在の建物は1592年(天正20年)の再建です。68本の柱で支えられていますが、中にはアツギや栗の木の柱もあります。

金峯山寺 仁王門(国宝)

仁王門は成層入母屋造りで、3間1戸、本瓦葺の檜門です。この門は金峯山寺の北門で、棟の高さは20.3m、桁行12.3m、梁間4.6mのかが洞窟の山門といわれています。現在の建物は上層が徳川幕府(1455-1457)、下層が南北朝時代の建造と考えられています。身の丈5.2mの仁王像には、大仏師・康成(こうせい)によって造られた唐書鏡があります。

金峯山寺 銅の鳥居(重要文化財)

銅の鳥居の本名は、「覺心門」といいます。菩提心を覺すところとされ、初めて大峯修行を志す行者の行場の一つです。高87.6m。創立年代は不明ですが、聖武天皇が奈良の大仏の命を削ぐられたという伝説があります。金峯山四門の第一門で、山上ヶ岳までの間に「修行」「等覚」「妙覚」の三つの門が後に続きます。



世界遺産「吉野」

長い歴史と伝統文化が織り



1 吉野神宮 (よしのひんぐう)

祭神は後醍醐天皇です。この神社のある地は吉野山の北麓で、丈六平といわれた台地。もとは丈六平一之儀王堂があったところです。

吉野神宮から約20分
吉野神宮駅
吉野神宮



2 金峯山寺 (きんねざんじ)

修験道の総本山です。本堂である護王堂は高さ約34mで、役行者が聞き、護王親現をまつたのが始り。木造建築では東大寺大仏殿に次ぐスケールです。

吉野駅から約15分
吉野駅
吉野山駅
金峯山寺護王堂



3 吉野朝宮跡 (よしのあそみやと)

金峯山寺護王堂の西にあり、南北朝時代、後醍醐天皇から1代にわたって南朝の拠点となった皇居跡です。今は妙法殿が残っています。

吉野駅から約15分
吉野駅
吉野山駅
吉野朝宮跡



4 東宮院 (とうみやいん)

役行者の遷墓の寺です。金峯山寺護王堂を隔ちて東南の方向に建てられたことから名がつけました。大峯山の遷持院のひとつで美しい多宝塔が有名です。

吉野駅から約20分
吉野駅
吉野山駅
東宮院



5 吉水神社 (よしみずじんじゃ)

秋は紅葉が見事なこの神社は、もとは役行者が大峯山で修行をした所に奥宮跡に建立したと伝わる吉水院といひお寺。数々の宝物が保存されています。

吉野駅から約25分
吉野駅
吉野山駅
吉水神社



6 大日寺 (たいにちじ)

本尊は平安後期、鎌倉時代の作と伝えられる五智如来像で、大日如来を中心に五体の如来を配置している寺です。古樹の宝相帯もお見逃しなく。

吉野駅から約30分
吉野駅
吉野山駅
大日寺



7 勝手神社 (かたてじんじゃ)

勝負の神、武備の神として信仰を集めた神社で、境内には義経と別れた静御前が舞い姿をしたという伝説の地・舞塚があります。社殿は平成13年9月に焼失。

吉野駅から約25分
吉野駅
吉野山駅
勝手神社



8 喜蔵院 (きざういん)

智証大師創建の大峯山護持院の一つで、江戸時代、儒学者・熊沢蕃山が山比正雪の墓の側に、しばらく身を隠した所です。ユネスコを兼ねています。

吉野駅から約35分
吉野駅
吉野山駅
喜蔵院



9 竹林院 (しんりんいん)

大峯山護持院の一つで、大和三庭園の一つに数えられる書院があります。池泉回遊式の庭園で千利休が竹庭し、細川南斎が変修したものです。

吉野駅から約40分
吉野神宮駅
吉野山駅
竹林院



まだまだ魅力いっぱいの
悠久の風景 吉野



野」を歩こう

なす吉野路は見どころ満載



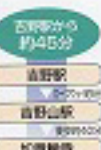
① 桜本坊 (さくらもとぼう)

大基山講符院の一つです。葛城造の時に各塔頭の仏像を収容したのが、堂と呼ばれています。ボーズや衣紋が個性的な釈迦如来像は白鳳時代のものです。



② 如意輪寺 (にょいりんじ)

中千木の桜に囲まれた古刹です。後醍醐天皇の御印が厚く、表手には天皇陵があります。宝物殿には武王源朝隆や楠木正行が歌を刻んだ屏が納められています。



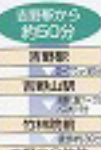
③ 後醍醐天皇陵 (ごたいごてんやうりやう)

如意輪寺の裏山にある直径約27mの小さな円墳で、京都御所を見せなかった無念を感じます。天皇陵は裏山に築くのが普通ですが、この陵は北側に向いています



④ 吉野水分神社 (よしのみづのりやう)

一間社春日造の左右に三間社流造りが並ぶ華やかな本殿がある神社です。水の神を祀っていますが、地元では子宝安産の神様としても親しまれています。



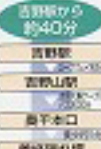
⑤ 金華神社 (きんげしんじ)

吉野山奥千木の入口あたりにある神社です。祭神は吉野山の地主神で、輪廻道の行場のひとつ。夷館道はこの社から本格的な修行の道らしくなります。



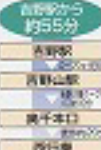
⑥ 義経隠れ塔 (よしかげかくれとう)

源義経が舟屋や夜更忠告らとともに隠れたと伝わる藏板けの塔です。宝形造りの簡素なお堂で、打者は真一筋な名目で野気を抜くといひます。



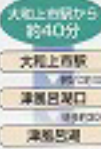
⑦ 百行庵 (ひやくぎやうあん)

西行が3年間を過ごした小さな庵です。香むした杉皮葺きのたたずみ、花びの住家の蔵板けがめがめです。西行や香室が眠った吉野水は今もこんこんと湧き出ています。



⑧ 津風呂湖 (つるい)

1941(昭和16)年に津風呂川をせき止めて造られた人工湖です。遊覧船やボート、釣りや水陸両用サイクリング、ハイキングを楽しむ人たちが訪れています。



宮滝

水はエメラルド・グリーンから深い青まで、季節や天候でさまざまに変化し、美しい峡谷をつくっている。万葉の昔から数々の歌に詠まれた景勝地というのにも納得できる。

吉野宮滝万葉の道

吉野駅をスタートし吉野山・中千木から万葉の歌の歌(合点)の谷川に沿って宮滝までくだる道です。全行程約8km、およそ2時間のコースです。

宮滝遺跡

宮滝村近からは建物跡や縄文・弥生時代の遺跡・遺構が出土しており、天武・持統天皇が治めた吉野の宮跡としても知られています。

吉野歴史資料館

宮滝遺跡の発掘を機に、吉野の歴史と文化を学ぶ事ができます。吉野宮跡に関する資料も必見。問い合わせ0748-32-1349

国産の星

吉野町の東部・国産地方では星産の伝統工芸や職工づくりが盛んです。また、木工、陶器、ガラス工芸、エンディングなどの工芸も盛ん、体験ができます。問い合わせ0748-38-8838

吉野を楽しむ

■吉野町の主な年中行事

- 浄見神社国幣祭 ……旧正月14日
- 歌王堂曳火の祭典 ……2月3日
- 吉野水分神社お田植祭 ……4月3日
- 蔵王堂花供会式 ……4月11・12日
- 吉野神宮春の大祭 ……4月29日(祝)
- 吉野川あゆみ祭 ……5月26日
- 蔵王堂地舞 ……7月7日
- 高野神宮秋の大祭 ……9月27日
- 吉野山秋まつり ……10月第3日曜日



蔵王堂祭典



蔵王堂曳火の祭典



吉野水分神社お田植祭



吉野山お祭り

花の歳時記

- 桜 吉野山一帯(下千本~中千本~上千本~奥千本)=4月上旬~下旬
- つつじ(ヤマツツジ) 吉野山・津波呂滝湖畔=4月下旬~5月上旬



- 新緑 吉野山一帯=5月上旬~6月上旬
- あじさい 吉野山 下千本七盛り=6月~7月上旬
- 紅葉 吉野山一帯=11月上旬~下旬



●お宿のご案内

所在地	旅館名	原 料 名 吉野産 0746	収容定員
市 坊	桜 本 坊	32-5011	200名
	藤 崎 院	32-3014	180名
	東 南 院	32-3005	150名
郡 山 野	竹林院 芳園	32-8081	350名
	藤崎の宿 芳園	32-3001	180名
	桜 花 楼	32-5533	50名
	坂 本 屋	32-3051	30名
	源 元 室 の 家	32-5121	100名
	双 葉 館	32-3031	100名
	吉 野 館	32-3038	80名
	吉野温泉 光園	32-3081	40名
	吉野荘 湯川閣	32-3004	100名
	さ こ や	32-5155	180名
	阪 巴 屋	32-3023	230名
市 上	千 本 屋	32-3038	30名
	か と う	32-3177	80名
	た た や	32-5984	25名
郡 宮 河	桜 本 亭	32-2132	150名
	吉野温泉 まつや	32-8015	30名
郡 山 野	新 吉 野	32-2111	50名
	桜山荘 花園	32-5083	80名
	新 宿 園	32-4032	50名
	富山荘 太郎	32-3071	100名
	一 休 庵	32-3118	40名
市 津 波 呂	桜 美 荘 たいら	32-3125	15名
	津波呂 名 荘	32-0592	120名
市 津 波 呂	一 庵	32-2006	24名

A C C E S S

●吉野への交通ガイド

■鉄道

- 大阪方面から
 - 近鉄あべの橋駅から=吉野行特急(約1時間15分)
 - JR天王寺駅から=三河-吉野口駅のクワス(約1時間30分)
- 奈良方面から
 - 近鉄奈良駅から=橿原神宮前駅のクワス(特急約1時間30分)
- 奈良方面から
 - 近鉄奈良駅から=西大寺-橿原神宮前駅のクワス(特急約1時間5分)
- 名古屋・伊勢方面から
 - 近鉄志保山田駅-伊勢市駅から=八木-橿原神宮前駅のクワス(特急約2時間)
- 高野山・和歌山方面から
 - 高野山から=JR橋本-吉野口駅のクワス(約1時間30分)
 - JR和歌山駅から=吉野口駅のクワス(約2時間20分)
 - 吉野山へは近鉄吉野駅下車・ロープウェイ

■自動車

- 大阪(市内)から
 - 近畿自動車道「和歌山IC」からR24で橿原経由R169(約2時間)
 - 近畿自動車道「美津ジャンクション」から和歌山道線「和歌山IC」を経て、R165(東田バイパス)橿原経由、R169(約1時間)
 - 名古屋(市内)から
 - 東名自動車道から名阪国道「和歌山IC」を経てR389-R370(約3時間)
- 【吉野山観光駐車場】
 待合所・トイレ・洗車所完備
 駐車場のほか大型バス100台、乗用車500台

●お問合せ 奈良県吉野町役場 7639-3182 奈良県吉野町吉野町上60-1
 TEL 0746-32-3081(市) FAX 0746-32-8855
 吉野町 観光課
 URL <http://www.town.yoshino.nara.jp/>